関西広域連合

令和2年度関西広域連合組織体制(案)について

令和2年3月1日本部務局

1 本部事務局

○連携推進課の体制強化

【課題】

「2025年大阪・関西万博」の開催を契機とした関西圏域の活性化に向けた取組について、関西広域連合として検討・調整を進める。

【対応案】

第4期広域計画及び関西創生戦略作成作業が完了するため、計画課の1名を連携 推進課へ配置換えする。

○組織図

〇組織凶	
令和元年度	令和2年度(案)
【定員:34/民間:1】本部事務局長	【定員:34/民間:1】本部事務局長
│ │ │ 参与(連携担当) │	
次長	次長
- 総務課長 担当 4	一総務課長 — 担当4
- 企画課長	一企画課長 担当4
- 連携推進課長 担当 1 ※広域連合協議会、経済界との連携、万博、女性活躍、SDGs等	─ 連携推進課長 ──── 担当 <u>2</u> ※万博等
一 資格試験・免許課長 — 担当 2※調理師・製菓衛生師試験担当 2※准看護師試験担当 2※毒物劇物取扱者試験	一資格試験·免許課長 - 担当 6
・登録販売者試験 - 計画課長 - 担当 4 ※広域計画、関西創生戦略、インフラ検討会	─計画課長 ───── 担当 <u>3</u>
地方分権課長 担当3 ※国の事務・権限移譲、政府機関移転促進、琵琶湖・淀川流域対策	─ 地方分権課長 ──── 担当3
議会事務局長	議会事務局長 次長 一(議事調査課長) —— 担当2

2 プラスチック対策検討会の設置

【課題】

社会問題となっているプラスチックごみについて、関西が一体となって取組を進めるため検討体制の整備が必要。

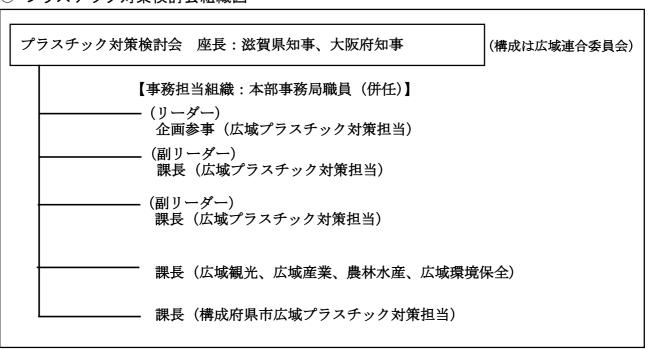
【対応案】

関西広域連合委員会に滋賀県知事及び大阪府知事を座長とするプラスチック対策 検討会を設置する。

事務担当組織については、広域プラスチック対策担当リーダーとして企画参事、 副リーダーとして課長を置くこととし、滋賀県及び大阪府の職員を充て本部事務局 併任とする。

また、分野横断的に推進するため、分野事務局のうち、広域観光・文化・スポーツ振興局、広域産業振興局、広域産業振興局農林水産部、広域環境保全局から課長を置く。さらに、構成府県市の意見を聞くとともに、効果的な政策協調のため、各構成府県市から課長を置く。

○ プラスチック対策検討会組織図



※必要に応じて、担当を置くこととする。